

組織づくり・人づくり

講師

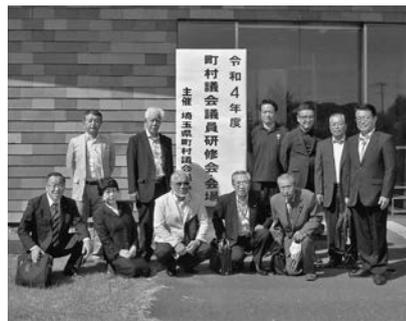
埼玉高速鉄道株式会社
代表取締役社長 荻野 洋氏

町村議会議員研修会

10/4火

於 吉見町
「フレサよしみ」

荻野先生は地域に付加価値をつける埼玉高速鉄道の例としてお話をされました。国鉄から始まり、その後、JR民営化で新規事業開発の責任者となり、いろいろな事業を手がけられ、43の事業を立ち上げたそうです。しかし、現在残っている事業はつもありません。このことです。あだ名もつきました。「新生JR歩く新生事業失敗の歴史」でした。埼玉高速鉄道は2001年開業以来15年連続の経常赤字でした。そのような中で、2015年新しい自立した事業会社として再スタートし、2019年度には営業利益が40%になりました。コロナ禍での落ち込みがありました。令和3年度決算では約28%に回復したということです。また、2030年代半ばには、東京メトロ南北線が白金高輪駅から品川駅まで延伸することにあわせて品川までの乗り入れも予定しているようです。



令和4年度
町村議会議員研修会
主催 埼玉高速鉄道株式会社
委員長 田端恵美子

のだそうです。また、昼間の旅客を増やすことが効率化につながり、鉄道営業として経営上の利点となるとして、観光まちづくりと旅客誘致による町の活性化の必要性についても話されました。失敗から学ぶこと、行動を起こさないと何も変わらない。最後は詩人相田みつを氏の言葉「ともかく具体的に動いてみるんだね 具体的に動けば具体的な答えが出るから」でした。人間誰しもあるから、挫折や試練を糧にしなから、はつらつと今を生きたいですね。コロナ禍で3年ぶりに開催された研修会には心に残るものが多かったです。

広域圏

令和4年児玉郡市広域市町村圏組合議会 第3回定例会

令和4年9月28日(水)開催

○令和3年度 一般会計歳入歳出決算を認定
歳入総額 42億8,292万6,723円
歳出総額 41億4,986万3,272円

歳入の主なものは、各事業に対する構成市町の負担金31億5,935万6千円(73.8%)で、組合債3億5,410万円と合わせると全体の82.0%を占めます。その他のものでは、小山川クリーンセンター手数料が約2億5,397万円、余剰電力売電料金が約7,089万円、斎場使用料が約4,537万円となっています。

歳出については、主に組合各施設の管理運営経費ですが、臨時的な経費の主なものとして、神川分署に配備した消防ポンプ自動車の購入及び消防緊急通信指令施設部分更新工事等です。また、予算に対する執行率は97.3%となっています。

歳出の主な内容は、下記のとおりです。

総務費	2億5,533万 755円
斎場運営費(こだま聖苑)	6,233万4,662円
余熱利用施設運営費(湯かっこ)	7,188万1,261円
利根グリーンセンター費	2億5,567万 900円
小山川クリーンセンター費	10億 117万8,723円
消防費	20億8,621万1,262円
公債費	4億 77万2,814円

(美里町選出議員 橋場倅男・櫻沢保)

○児玉郡市広域市町村圏組合職員の定年等に関する条例等の一部改正

地方公務員法等の一部改正に伴う職員の定年の引上げ等に関し必要な事項を定めるため、国家公務員の定年を基準として、管理監督職勤務上限年齢制、定年前再任用短時間勤務制及び60歳以降の任用等に係る情報提供・意思確認制度の導入等の措置を講じる改正をするものです。

○児玉郡市広域市町村圏組合職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正

一般職の常勤職員の特別休暇のうち、育児参加のための休暇の対象期間を拡大するため改正するものです。

○児玉郡市広域市町村圏組合職員の育児休業等に関する条例の一部改正

人事院規則の改正を踏まえ、非常勤職員の育児休業の取得要件を緩和等するため改正するものです。

○令和4年度一般会計補正予算(第2号)
補正額 1,582万7千円
補正後の額 39億2,847万8千円

歳出の主な内容は、小山川クリーンセンター運営費で電気料に不足が見込まれるための増額及び職員の人事異動に伴う人件費の増減のほか、債務負担行為の事項、期間及び限度額を定めるものです。

児玉郡市広域圏でも常勤職員・非常勤職員の育児休業の取得要件の緩和が図られました。



美里MSミムリン